



№. 5 (9月29日発行)

## 「面接」とは

面接とは、直接面会する行為であり、その目的は、書類や筆記試験では計ることのできない人物像や能力等を実際に会って見極めることにあります。多くの受験生が、「面接は嫌だなあ」「緊張する」「やりたくないなあ」と面接を敬遠しがちですが、直接自分を売り込める絶好の機会です。ただし、10分間あるいは15分間という短い時間で「自分」という人材を売り込まなければなりません。皆さんは西高に入学し、勉強や部活動に励み、ひとり一人は十分に魅力的な存在になっています。それをいかにして伝えるかが重要なことです。



### 《面接に臨む準備》

#### 1 志望の動機を明確に

まずは、「何故その学問を学びたいのか」という、志望の本質をはっきりと意識することが重要です。つまり、「きっかけ」です。例えば、自分が経験した事柄から、将来の目標を定め、それを達成するために学ぶ必要がある、又は、非常に関心を惹かれた事象について、さらに深く学問的に追究したいと思った、などです。その際、それぞれの経験した場面において、どのような感情や考えを持ったのか、という具体的な表現をすることが大切です。人物像をいきいきと表現することができます。

その上で、学校を志望する動機を明確にします。先に志望大学・学校を決めてからの動機では、自分自身の本気が入っていないために、相手に熱意が伝わりません。

さて、学校を志望する動機を明確にするためには、情報の収集と整理、そして、前述の志望の本質との整合性をつけることが大切です。

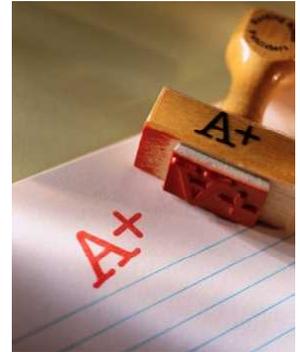
- ・入学案内書(「建学の精神・校風・伝統・教育方針・教育内容」など)をよく読む。
- ・体験入学やオープンキャンパスなど、直接見聞きした情報を役に立てる。
- ・学科に関することの深い考察も問われることがある。

大学について、学科について、興味・関心を持ったところと自分自身の志望する動機がどう一致するのか整理します。なぜその大学でなければならないのか、その大学で何を学びたいのか、そして、将来の目標にどう繋がるのかを明確にする必要があります。さらに、大学が求める資質・能力や学力について、3つのポリシー(ディプロマポリシー(卒業・学位認定の方針)、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシー)を確認した上で、面接に望むようにしてください。

## 2 自己紹介(自己PR) 自分をアピールすることが大事

「志望動機」が「未来」のことだとすれば、「自己紹介」は自分自身の「過去」のことです。「自己紹介は難しい」と逃げてはいけません。また、自己紹介の中に自分自身が気付いていない「志望動機」が隠されていることがあります。まずは、自問自答する気持ちで、見つめ直してみましょう。

- ・高校生活で最も力を入れたこと、印象に残ったこと。
- ・課外活動・部活動・委員会活動・得意科目。
- ・長所・短所・性格・趣味・特技・資格・尊敬する人物。
- ・好きな言葉・感動した本。
- ・最近関心を持った社会の出来事、ニュース。 等々



## 3 言葉遣い

面接の心構えとして「普段通りにやれば大丈夫」「いつも通りやれば大丈夫」という言葉をよく耳にします。「上手に話すことができるか分からない」といった、不安を軽減し緊張を解すために使われる言葉かと思われそうですが、では「普段」や「いつも」とはどういうことでしょうか。それは、普通の生活を意味します。ということは、常に「言葉遣い」を意識して発言することが大切になります。

面接において、面接官との立場は平等ではなく、面接官が上になります。よって、敬語を使用する必要があります。普段から敬語を使う習慣を付けることが大切です。先生方との日常の対話が、正に「言葉遣い」「敬語」の練習となっているわけです。

当然ながら、友達との会話のような砕けた話し言葉は厳禁、略語も禁物です。例えば、「接続(助)詞」です。「(な)ので、〇〇です」と、接続助詞から始まってしまったり、「っていうか、それは〇〇だと思います」と言っている人がよくいます。正しい言葉で話そうとする習慣をつけておくことが、非常に大切なことです。

## 《集団面接・グループ討論について》

### 1 集団面接

3～8人程度で実施されます。他者の発言に惑わされず、自分の意見をしっかり伝えましょう。また、他者の発言中も気を抜かず、悠然とした気持ちで待ちましょう。

### 2 グループ討論

5～8人程度で実施されます。受験生の発表力、リーダーシップ、発想の柔軟性、協調性を見ます。自分の話だけでなく、他者の意見をよく聴き、結論を明快に、手短かに要点をまとめて発言しましょう。

センター試験まで		
3年生は	107	日
2年生は	472	日
1年生は	837	日

